

## 平成30年度下半期の総合防災訓練の実施結果について

## 1 秋の避難所総合訓練

## (1) 実施日時等

ア 日時 平成30年10月28日(日) 午前10時から正午まで

イ 場所 大塚小学校

ウ 参加者

(単位:人)

No.	所属	人数
1	区民防災組織	51
2	区民(体験型訓練参加)	95
3	学校職員・PTA	14
4	防災関係機関等(医師会・歯科医師会・薬剤師会・小石川消防署・小石川消防団・大塚警察署・文京手話会・東京都獣医師会文京支部・文京区アマチュア無線局非常通信連絡会・日本郵便株式会社)	46
5	区職員	17
	合計	223

## (2) 訓練テーマ 「要配慮者対応」

## (3) 訓練内容

## ア 避難所運営訓練

学校施設を使い、避難者を受け入れる準備をするとともに、避難所運営協議会員を中心に実施した。

No.	役割	訓練内容
1	本部室	避難所本部開設、施設内の利用計画策定、避難所運営ルールの検討、避難行動要支援者の安否確認、各班の情報整理
2	総務情報班	避難者受付、災害時特設公衆電話設置、外国人への受付対応
3	避難者援護班	居住スペース確保、プライベートテントの設営、要配慮者用スペース設営、避難所におけるペット飼育場の設置、子どもあそび場の設置
4	救護衛生班	医療救護所設営、避難所内の衛生管理、医師のトリアージ補助、応急手当、トイレ設営・説明
5	給食物資班	照明機材の取扱確認、炊き出し、受水槽からの給水、応急給水用スタンドパイプの組立て

## イ 体験型訓練

消火訓練、起震車、煙体験、防災体験ツアー、応急救護訓練

## ウ 展示ブース

小石川消防署、小石川消防団、大塚警察署、日本郵便株式会社、文京区アマチュア無線局非常通信連絡会、区(防災課、都市計画部地域整備課)

## (4) 実施結果

訓練テーマを「要配慮者対応」とし、避難行動要支援者の安否確認訓練、受付における多

言語対応、要配慮者が身体的に感じる負担を疑似体験、避難所におけるペットとの過ごし方及び要配慮者スペース確保訓練を行い、日頃から要配慮者の方々との話合い、見守り、顔の見える関係性づくり等を継続して行う必要性を認識することができた。

## 2 冬の避難所総合訓練

### (1) 実施日時等

ア 日時 平成 31 年 1 月 27 日（日） 午前 10 時から正午まで

イ 場所 旧元町小学校

ウ 参加者

(単位：人)

No.	所 属	人数
1	区民防災組織	39
2	区民（体験型訓練参加）	77
3	学校職員・PTA	3
4	防災関係機関等（医師会・歯科医師会・薬剤師会・本郷消防署・本郷消防団・本富士警察署・文京手話会・文京区アマチュア無線局非常通信連絡会・協力事業者）	35
5	区職員	30
	合 計	184

### (2) 訓練テーマ 「感染症対策」

### (3) 訓練内容

#### ア 避難所運営訓練

施設を使い、避難者を受け入れる準備をするとともに、避難所運営協議会員を中心に実施した。

No.	役割	訓練内容
1	本部室	避難所本部開設、施設内の利用計画策定、避難所運営ルールの検討、各班の情報整理
2	総務情報班	避難者受付、災害時特設公衆電話設置
3	避難者援護班	居住スペース確保、各種寝具の設営、災害時介助体験
4	救護衛生班	医療救護所設営、避難所内の衛生管理、医師のトリアージ補助、応急手当、トイレ設営・説明
5	給食物資班	照明機材の取扱確認、炊き出し、受水槽からの給水、応急給水用スタンドパイプの組立て

#### イ 体験型訓練

消火訓練、起震車、煙体験、防災体験ツアー、応急救護訓練

#### ウ 展示ブース

本郷消防署、本郷消防団、本富士警察署、文京区アマチュア無線局非常通信連絡会、訪問看護ステーションけせら、区（防災課、都市計画部地域整備課）

### (4) 実施結果

訓練テーマを「感染症対策」とし、感染予防として正しいマスクの着用方法や消毒用アル

コール等での手指消毒方法を看護師等から参加者に指導を行うとともに、パネル展示により感染症の発生要因、感染経路及び防止策を周知した。

また、車いすやダンボールベッドを使用し、避難生活の中でサポートが必要な避難者の介助訓練を行った。車椅子への乗せ方、ベッドへの運び方、介助を行う上での注意点など、介護士による実践的な指導を行った。